新市場開拓と連携した



研究開発・製品開発の考え方・進め方

◆日時:2025年11月12日(水) 13:00~17:00

◆形式: ZoomによるWEB配信

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき38,500円

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

詳細はこちらから⇒https://www.rdsc.co.jp/seminar/251100

▶講師 : コーポレート・インテリジェンス(株) 代表取締役社長 武富 為嗣 氏

≪受講対象≫

- ・自社の技術を生かして、既存の市場とは異なる市場に販路を広げたい方
- ・新市場開拓を目指した研究開発・製品開発を進められている研究者・技術者
- ・既存とは異なる顧客を獲得するために
 - 技術開発と連携したマーケティング戦略を練られている部課長クラスの方

≪講座の趣旨≫

日本企業の国際競争力の低下は顕著となり、アジア諸国の台頭により日本 の製造業の競争優位は、過去のものとなってしまい、競争力の象徴であった 家電業界や自動車業界も日本経済の低迷とともに、再編を余儀なくされ、従 来の主力事業に固執しない事業の再構築が求められております。更に GAFAM に代表される米国IT 企業の社会インフラシステムが浸透し、追随出 来ているのは中国企業のみというのが現状です

このような経営環境の大転換時代には、研究開発部門も従来の技術開発に とらわれることなく、市場の変化を見据えて、変化をリードする新たな研究開発 を推進する必要があります。自社が保有する技術資源を再確認して、先を見 据えた市場創造と技術開発の姿を描きながら、技術開発戦略の立案や個々 の製品・サービス開発の強化・推進が求められます。

こでは、このような研究開発を推進するにあたって、市場の変化と連携した 研究開発の進め方やスキルを学び、実際に活用して、製品化・事業化につな げることを目的とします。

≪プログラム≫

- 1. 企業経営のパラダイムシフトと研究開発の新潮流
- 1-1 既存市場での技術の高度化だけでは、成長へ繋がらない
- 1-2 日本企業の競争力の低下:家電業界の衰退と自動車業界の構造変化
- 1-3 研究開発は"ものつくり"から"ことつくり"へ
- 1-4 求められる不測の市場変化への対応

- 2. 有望な市場を技術開発の視点からどう捉えるか
- 2-1 どうくくるかによって、市場が見えたり、見えなかったりする 2-2 成長市場創出のアプローチ
- 2-3 新規技術を求める顧客はどこにいる?(必ずしも既存顧客ではない)
- 3. 自社の技術資源を把握する
- 3-1 自社の技術資源の棚卸 3-2 事業・用途への展開
- 3-3 製品サービスの要素技術分解 3-4 要素技術の評価
- 4. 技術予測と目指す市場の将来予測
- 4-1 ターゲット市場を想定し、将来の市場を創造する
- 4-2 技術の予測と自社の位置づけ
- 4-3 事業の将来の方向性を仮定する
- 4-4 技術情報の収集
- 5. ビジネスモデルを考慮した製品開発のコンセプトメイキング
- 5-1 どうやって市場(顧客)に価値を提供するの?
- 5-2 製品コンセプトの構築
- 5-3 無視できないデジタル技術の取り込み
- 5-4 製品開発で求められる横串の組織運営
- 6. ハイリスク型とローリスク型の製品開発では、市場の捉え方が違う
- 6-1 技術主導のハイリスク、市場差別化主導のローリスク
- 6-2 期待効果を大きくするプロジェクトマネジメント
- 6-3 開発前期と後期で違える評価
- 6-4 万が一の可能性の評価
- 7. よくある失敗と誤解
- 7-1 市場(顧客)を知らない技術開発
- 7-2 技術を過大評価した開発

【質疑応答】

※職場や自宅のPCでZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。経営コンサル会社の参加はお断りさせていただいております。

『新市場開拓』WEBセミナー申込書						FAX:03-5857-4812	
会社·大学						● セミナーの受講申込みについて ●	
住 所 [〒]	-					左の申込みフォームに必要事項をご明記の 上、FAXしてください。お申込み後は、弊社よ り確認のご連絡をいたしまして受講券、請求	
電話番号			FAX			り催認りこ 理報をいたしまして 支護券、請求 書、会場の地図をお送りいたします。 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的	
お名前		所属•役職		E-Mail		にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席く	
1						ださい。	
2						お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry	
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 □Eメール □ 郵送						個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy	



株式会社R&D支援センター https://www.rdsc.co.jp/

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階

TEL 03-5857-4811 FAX 03-5857-4812